

## 常任委員会

# こんなことを聞きました

## 経済建設委員会

### 橋梁長寿命化

### 緒川駅東区画整理事業

償である。

今後は、天白地区土地区画整理事業の計画に伴い、検討する。

### 子ども会補助金

の算定誤りによるもの。

### Q 長寿命化修繕計画策定業務は。

### Q 事業完了による会計処理と緒川南北線の事業継続は。

### 補正予算

### Q 子ども会数、会員数加入率は。

### 戸籍の原簿保全

### Q データ管理の現状と費用は。

A 24・25年度で37橋を調査した。桁、床板等の経年劣化による損傷が見受けられた。

5年以内に7橋、10年以内に28橋の修繕が必要である。

A 実質収支額について26年度で一般会計繰出金として処理する。緒川南北線は、町道整備として事業を継続していく。

A 敷地面積68000m<sup>2</sup>で、ハウス1棟3240m<sup>2</sup>である。

### 景観計画策定

### Q 計画策定業務委託料の内容と完成時期は。

### Q ふれあい広場の借地の状況は。

A 実盛山、藤江前田ふれあい広場は有償であり、天白池ふれあい広場は無めた。

A 25年度は、講演会とワークショップを5回開催し、中間報告書をまとめた。

A 26年度は、大学教授等含め、12名で検討委員会を進め、本年度中の策定を目指している。

委託料は25年度249万9千円、26年度318万6千円となっている。

## 文教厚生委員会

の算定誤りによるもの。

今後は、天白地区土地区画整理事業の計画に伴い、検討する。

### Q 子ども会数、会員数加入率は。

A 26年度当初で、子ども会数24、会員数119人、2人、育成者119人、加入率40・6%である。

### 認知症サポート

### Q 徘徊者などの認知症のサポートは。

A 今年度、新田地区で徘徊搜索模擬訓練を阿久比町と共同で実施する。認知症フォローアップ講座修了者を中心に、オレンジカフェが3回実施される。

A 役場での回収量を同じ日の回収地区的実績として算出している。これが原因と考えられる。

Q 地区ごとにアンバランスであるが、どのように捉えているか。

### 資源ごみ回収

A 状況を踏まえ、副本を遠隔地の戸籍副本管理センターで保全、管理できるシステムを構築した。

費用は、152万円余である。

A 26年度は、大学教授等含め、12名で検討委員会を進め、本年度中の策定を目指している。



▲天白池ふれあい広場（緒川）

A 地域の元気臨時交付金を受けたこと、および学校施設環境改善交付金

### 新学校給食センター

### Q 新学校給食センター整備事業費の当初予算と決算との差は何か。



**A** 入園した障がい児が  
増えたため、臨時職員を  
5人新規雇用した。

のと並んで、  
少子高齢化が進むなか、  
必要な事業に資源を集中  
するなど計画的に進める。

25年度は4119万円になつてきてゐるが、今後は。

よび6歳未満児が該当するが、当初より福祉バスとして運行を始めていたところの無料について



#### ▲オレンジカフェ（森岡台集会所）

**Q** 障害児通所給付費の児童発達支援件数が増えた理由は。

**A** 入園した障がい児が増えたため、臨時職員を5人新規雇用した。

**A** 障がいにあつた療育を進めていくことで、なかよし学園の入園が増加したため。

Q 自主財源確保の今後の課題として、ふるさと納税制度の活用と目標は。

金は3700万円を見込んでいる。

Q 東浦町が採用する場合、どのような人材とな

**A** 寄附に対するお礼の品の導入に向けて、また、東浦町のPRを目的にプロジェクトチームを組み前向きに検討中である。

**Q 東浦町運行バス、うららの無料での乗車人數は。**

**A** 募集段階でどのよ  
な仕事をしてやうのか  
決めてからとなるが、将  
来的には、防災専門官が

## Q 入湯税の減収

者とその付き添い者、お

100

## 徘徊高齢者

いるが、調査を行ってはいるか。接種を進めてはいるのか、町の方針は。

**A** GPS端末を貸与し携帯することで、徘徊した際に位置を確認できる。利用者は、7名で延べ67力月である。

国が接種の差し控えを行っているため、本町も同じ対応とする。

# 子宮頸がんワクチン

Q 臨時雇用費が24年度

**Q** 子宮頸がん予防ワクチン接種の副反応が出て

は。

**A** まちづくりは総合計画に沿って進めてくる。

## 防犯灯等電気料金



▲LED 防犯灯